

# Optix シリーズ

## 液晶モニター

Optix MAG342CQ (3DB6)

# 目次

著作権および商標の通知.....	iii
改訂.....	iii
技術サポート.....	iii
安全に関する注意事項.....	iv
CE適合性.....	vi
FCC-B無線周波数干渉制限準拠声明.....	vi
WEEE声明.....	vii
化学物質情報.....	vii
日本JIS C 0950材質宣言.....	vii
<b>使用の手引き.....</b>	<b>1-1</b>
パッケージの内容.....	1-2
モニタースタンドの取り付け.....	1-3
モニターの調整.....	1-4
モニターの概要.....	1-5
モニターをPCに接続する.....	1-7
<b>OSD設定.....</b>	<b>2-1</b>
OSDキー.....	2-2
OSD設定メニュー.....	2-4
<b>付録.....</b>	<b>A-1</b>
仕様.....	A-2
プリセットディスプレイモード.....	A-4
トラブルシューティング.....	A-5

## 著作権および商標の通知

Copyright © Micro-Star Int'l Co., Ltd. All rights reserved. 使用されるMSIロゴは、Micro-Star Int'l Co., Ltd.の登録商標です。記載されている他のすべてのマークおよび名前は、それぞれの所有者の商標です。正確性または完全性については、明示的または暗黙的に一切保証されません。MSIは、予告なしにこの文書を変更する権利を留保します。

## 改訂

改訂	日付
V1.0	2020年9月

## 技術サポート

製品の問題が発生しユーザーズマニュアルにその解決法が見つからない場合、お買い上げの店または最寄りの代理店にご連絡ください。または、詳細については、<https://www.msi.com/support/>を参照してください。

## 安全に関する注意事項



- 安全に関する注意事項をよくお読みください。
- 機器に貼付されているすべての注意と警告またはユーザーマニュアルを遵守します。
- 資格のある人にもみサービスを依頼してください。



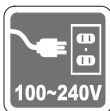
今後の参照のために、パッケージ付属のユーザーガイドを保存してください。



火災や感電の危険を避けるため、本機器を湿度や高温に近づけないでください。



本機器をセットアップする際には、平らな面に置いてください。



- 機器をコンセントに接続する前に、電圧が安全範囲であること、また100~240Vの電圧範囲に正しく調整されていることを確認してください。プラグからの保護接地ピンは無効にしないでください。本機器は接地された電源コンセントに接続する必要があります。
- 本機器を長期にわたり使用しない場合は、不要な電力消費を防ぐため、必ず電源コードを抜くか、壁面スイッチをオフにしてください。



本機器の通気口は通風および過熱から機器を保護するために使用されます。通気口を塞がないでください。



本機器を保管温度60°Cを超える、または、-20°Cを下回る無調整環境に放置しないでください。機器が損傷する恐れがあります。

注意: 最大動作温度は約40°Cです。



機器を清掃するときは、必ず電源プラグを抜いてください。機器を清掃するには、工業用化学物質ではなく柔らかい布を使用してください。液体を開口部に注ぎ込むと機器が破損したり感電することがあるため、開口部から液体を注ぎ込まないでください。



電源コードは踏まれないように配線してください。電源コードの上の物を置かないでください。



強い磁気を持つものまたは電氣的なものを必ず機器から遠ざけてください。



次のような場合は、サービス担当者に機器の点検を依頼してください。

- 電源コードまたはプラグが破損した場合。
- 機器内に液体が入った場合。
- 機器が湿気にさらされた場合。
- ユーザーズマニュアルに従って操作しても、機器が正常に作動しない、または起動しない場合。
- 機器が落ちて破損した場合。
- 機器に目に見える破損がある場合。



グリーン製品の機能

- 使用中およびスタンバイ中のエネルギー消費の低減
- 環境と健康に有害な物質の限定的使用
- 分解とリサイクルが容易
- リサイクルを奨励することで天然資源の使用を制限
- 容易なアップグレードを通して伸びた製品寿命
- 回収ポリシーを通して削減された固体廃棄物の生産

環境ポリシー

- 本機器は、部品の適切な使用およびリサイクルができるように設計されています。製品寿命時に勝手に廃棄しないでください。
- 寿命の切れた製品のリサイクルと廃棄については、地方自治体の担当部署にお問い合わせください。
- MSIのWebサイトにアクセスして、近くの販売店を検索してリサイクル情報を確認してください。
- MSI製品の適切な処分、回収、リサイクル、分解に関する情報については、gpcontdev@msi.comまでお問い合わせください。

★ 警告！画面の過度な使用は視力に影響を与える可能性があります。

★ 推奨：

1. 画面を30分使用すごとに10分の休憩を取ってください。
2. 2歳未満のお子様には画面を使用させないでください。2歳以上の子供の場合には、画面の使用時間を1日1時間未満にしてください。

## 注意

この製品に付属している電源コードは、同梱のモニタ本体専用です。

同梱のモニタ本体以外の他の製品には使用しないでください。

## CE適合性

本機器は、電磁適合性（2014/30/EU）、低電圧指令（2014/35/EU）、ErP指令（2009/125/EC）、RoHS指令（2011/65/EU）に関連する加盟国の法律の近似に関する理事会指令に準拠しています。本製品はテスト済みであり、欧州連合官報に掲載されている情報技術装置の調和規格に準拠していることが確認されています。



## FCC-B無線周波数干渉制限準拠声明

本装置は、FCC 規則パート 15 に準ずるクラス B のデジタル機器の制限に準拠することが試験によって確認されています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。本装置は高周波エネルギーを生成および使用しており、高周波エネルギーを放射する可能性もあるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源の投入と切断を行って確認します。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。



- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置を受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに接続する。
- 販売店やラジオ/ビデオの専門技術者に問い合わせる。

### 注記 1

FCC準拠に責任を持つ団体からの明示的な許可を受けることなく、本体に変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が取り消される場合があります。

### 注記 2

放出制限に従うために、シールドされたインタフェースケーブルとAC電源コードを使用しなければなりません。

本機器は FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件により規制されます。

1. 電波障害を起こさないこと。
2. 誤動作の原因となる電波障害を含む、受けるすべての電波障害に対して正常に動作すること。

## WEEE声明

2005年8月13日以降にEU加盟国を流通する電気・電子製品にはWEEE指令によりゴミ箱に×印のリサイクルマークの表示が義務づけられており、廃棄物として捨てることの禁止とリサイクルが義務づけられています。



## 化学物質情報

EU REACH規則（欧州議会と欧州理事会規則EC No. 1907/2006）などの化学物質規制に準拠しています。MSIは、製品の化学物質に関する情報を [https://www.msi.com/html/popup/csr/evmtprrt\\_pcm.html](https://www.msi.com/html/popup/csr/evmtprrt_pcm.html) で提供しています。

## 日本JIS C 0950材質宣言

日本工業規格JIS C 0950により、2006年7月1日以降に販売される特定分野の電気および電子機器について、製造者による含有物質の表示が義務付けられます。 [https://storage-asset.msi.com/html/popup/csr/cemm\\_jp.html](https://storage-asset.msi.com/html/popup/csr/cemm_jp.html)





# 1

## 使用の手引き

この章では、ハードウェアのセットアップ手順について説明します。機器の接続時には、機器の持ち運びに十分注意し、静電気防止用に接地されたリストストラップを使用してください。

### 重要

- 図は参照用です。お使いのモニターの外観が異なる場合があります。
- モニターに尖ったものを使用しないでください。

## パッケージの内容

1. モニター
2. スタンド
3. ネジ付きスタンドベース
4. 壁取り付けブラケット用ネジ
5. 電源アダプタおよび電源コード
6. HDMIケーブル ( オプション )
7. DisplayPortケーブル ( オプション )
8. クイックスタートガイド
9. 保証書
10. 登録カード

\* アイテムのいずれかが破損しているか不足している場合は、購入先または現地販売店にお問い合わせください。

\* パッケージの内容は国によって異なる場合があります。

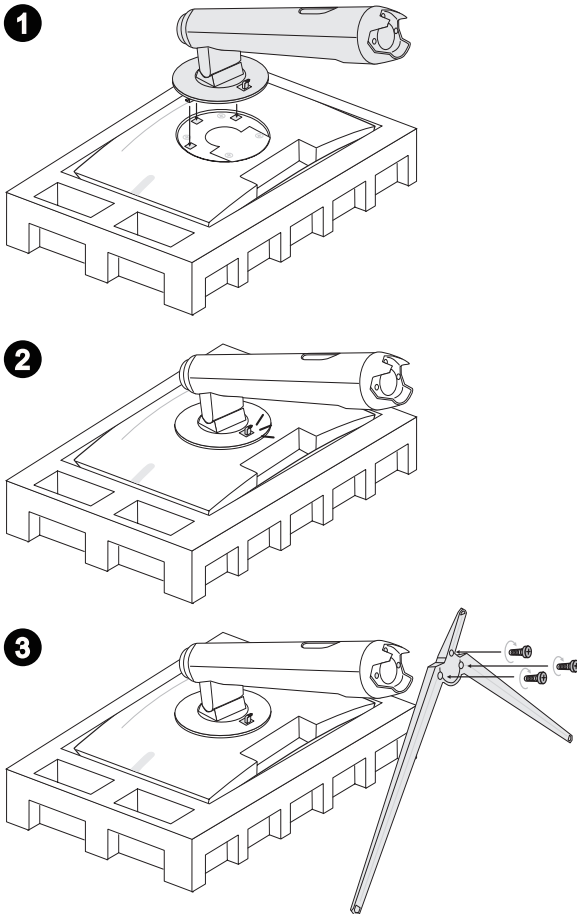
## モニタースタンドの取り付け

### 重要

ディスプレイパネルを傷つけないように、モニターを柔らかく保護された面に置きます。

また、スタンド取り付け用の穴を壁取り付け用に使えます。適切な壁取り付けキットについては、代理店にお問い合わせください。

1. モニターにスタンドのラッチを整列させます。
2. スタンドがモニターに固定されると、カチッと音がします。
3. ベースをスタンドに接続し、ベースのネジを締めてベースを固定します。

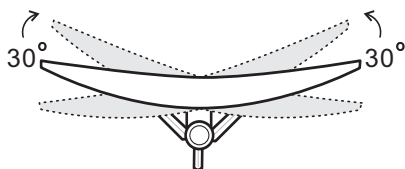
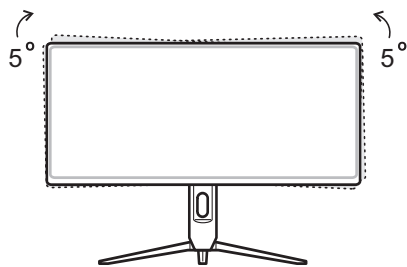
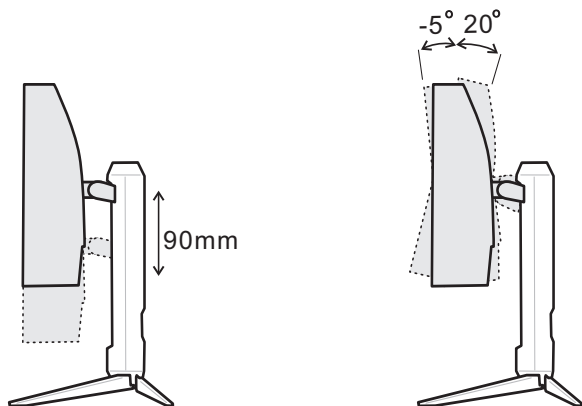


## モニターの調整

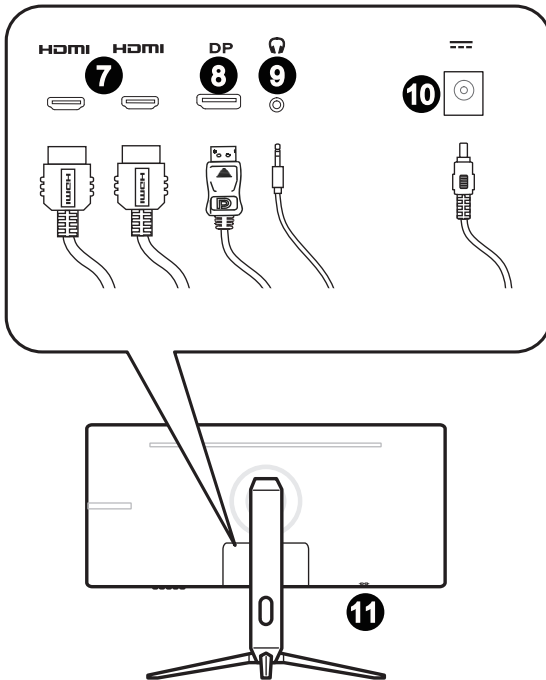
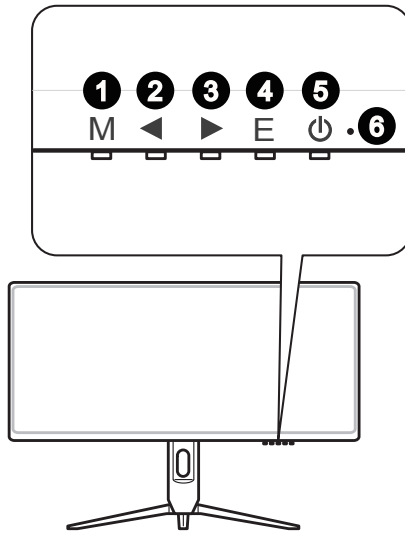
このモニターは、調整機能を使って、最適に視聴できるように設計されています。

### 重要

- モニターを調整するときは、ディスプレイパネルに触れないでください。
- 画面の水平バランスを調整のため、画面の左右の傾きは約 $5^\circ$ ずつ遊びがあります。



## モニターの概要



1 メニューキー

2 選択キー

3 選択キー

4 決定キー

5 電源ボタン

6 LEDインジケータ  
白色: オン  
オレンジ: スタンバイ

7 HDMI 2.0 ポート ( オプション ) **HDMI**<sup>TM</sup>  
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

8 DisplayPort 1.4 ( オプション )

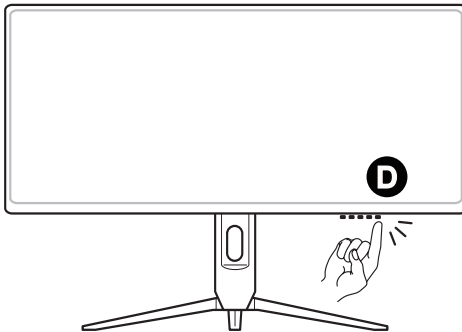
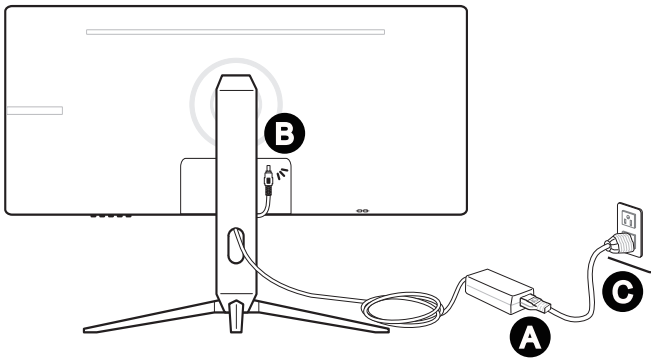
9 ヘッドフォンジャック

10 電源ジャック

11 Kensington口ック

## モニターをPCに接続する

1. コンピュータの電源を切ります。
2. HDMI/DisplayPortケーブルをモニターからコンピュータに接続します。
3. モニターの電源アダプタと電源コードを組み立てます。(図A)
4. 電源アダプタをモニターの電源ジャックに接続します。(図B)
5. 電源コードをコンセントに差し込みます。(図C)
6. モニターの電源をオンにします。(図D)
7. コンピュータの電源を入れると、モニターが信号ソースを自動検出します。







# 2

## OSD設定

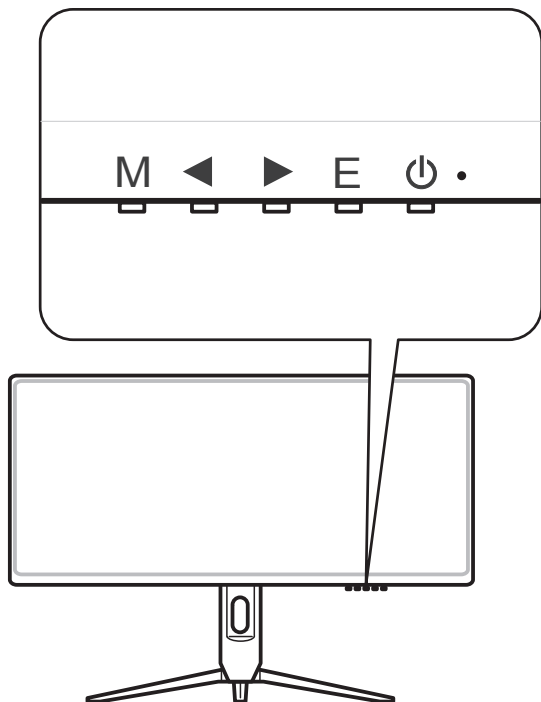
この章では、OSD設定に関する重要な情報を提供します。

### 重要

すべての情報は予告なしに変更される場合があります。

## OSDキー

モニター背面にはOSDメニューを操作するためのボタンが配置されています。



下記のボタンは、OSメニューに入らずにホットキーとして使用できます。

OSDキー	機能	基本操作
◀	Game Mode (ゲームモード) 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ◀ ボタンを押して設定に入ります。</li> <li>■ ◀ または ▶ ボタンを押して選択します。</li> <li>■ E ボタンを押して確定し、終了します。</li> </ul>
▶	Screen Assistance (スクリーンアシスタンス) 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ▶ ボタンを押して設定に入ります。</li> <li>■ ◀ または ▶ ボタンを押して選択します。</li> <li>■ E ボタンを押して確定し、終了します。</li> </ul>
E	Input Source (入力源) 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ E ボタンを押して設定に入ります。</li> <li>■ ◀ または ▶ ボタンを押して選択します。</li> <li>■ E ボタンを押して確定し、終了します。</li> </ul>

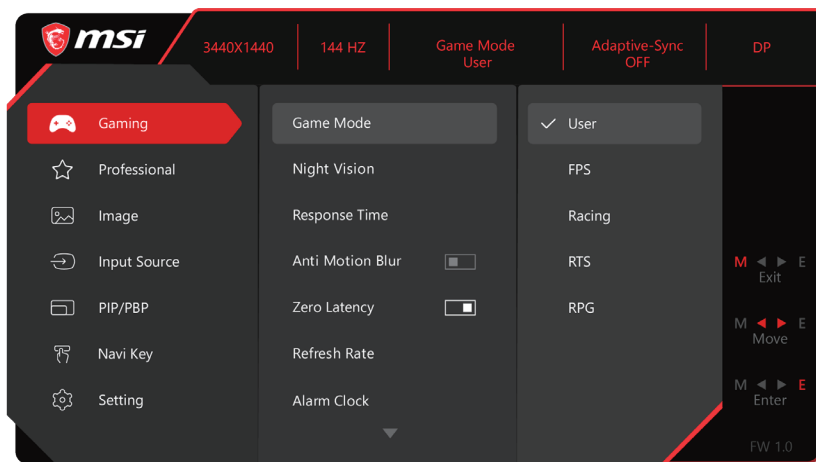
## OSD設定メニュー

M ボタンを押すと、OSDメインメニューが表示されます。OSD画面で、M ◀ ▶  
E ボタンを使用して、自分の好みに合わせて目的の機能を調整します。

OSDキーの操作は次のとおりです。







OSDキー	基本操作
M	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 現在のメニューを終了します</li></ul>
◀	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 機能メニューとアイテムの選択します</li><li>■ 機能値の上方調整を許可します</li></ul>
▶	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 機能メニューとアイテムの選択します</li><li>■ 機能値の下方調整を許可します</li></ul>
E	<ul style="list-style-type: none"><li>■ サブメニューに入ります</li><li>■ 選択または設定を確認します</li></ul>

## Optix MAG342CQ



## ▶ Gaming (ゲーム)

1次レベルメニュー	2次/3次メニュー	説明
Game Mode (ゲームモード)	User (ユーザー)	ユーザーモード。
	FPS	FPSモード
	Racing (レーシング)	レーシングモード。
	RTS	RTSモード。
	RPG	RPGモード。
Night Vision (ナイトビジョン)	OFF (オフ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>この機能は背景の輝度を最適化し、FPSゲームにおすすめです。</li> </ul>
	Normal (通常)	
	Strong (強い)	
	Strongest (最も強い)	
Response Time (応答時間)	A.I.	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユーザーは、どのモードでも応答時間を調整できます。</li> </ul>
	Normal (通常)	
	Fast (速い)	
Anti Motion Blur (アンチモーションブラー)	Fastest (最も速い)	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンチモーションブラーをオンに設定すると、輝度が調整できません。</li> <li>リフレッシュレートが85Hz以下の場合、アンチモーションブラーは有効にすることはできません。</li> <li>アンチモーションブラーを有効にすると、HDCRを有効にすることはできず、グレー表示になります。</li> <li>この機能はシネマ、FPSとレーシングゲームにおすすめです。</li> </ul>
	<input type="checkbox"/> (OFF) (オフ) <input checked="" type="checkbox"/> (ON) (オン)	

1次レベルメニュー	2次/3次メニュー		説明
Zero Latency (ゼロレイテンシ)	<input checked="" type="checkbox"/> (OFF) (オフ)		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ユーザーは、どのモード、入力源、解像度、画面リフレッシュレートでもこの項目を調整できます。</li> <li>■ FreeSyncが有効の場合、ゼロレイテンシをオンに設定する必要があります。</li> </ul>
	<input type="checkbox"/> (ON) (オン)		
Refresh Rate (リフレッシュレート)	Location (場所)	左上	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ユーザーは、どのモードでもリフレッシュレートを調整できます。</li> <li>■ デフォルトのリフレッシュレートの場所は左上です。OSDメニューで位置を調整できます。</li> <li>■ カスタマイズ: <b>M</b> ボタンを押して上へ行き、<b>◀</b> ボタンで左へ行き、<b>▶</b> ボタンで右へ行き、<b>E</b> ボタンで下へ行きます、<b>M+◀</b> ボタンを押して設定を保存し、終了します。</li> </ul>
		右上	
		左下	
		右下	
	Customize (カスタマイズ)		
OFF (オフ)			
ON (オン)			
Alarm Clock (アラームクロック)	Location (場所)	左上	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ユーザーは、どのモードでもアラームクロックを調整できます。</li> <li>■ デフォルトのアラームクロックの場所は左上です。ユーザーは、独自の位置を選択できます。</li> <li>■ カスタマイズ: <b>M</b> ボタンを押して上へ行き、<b>◀</b> ボタンで左へ行き、<b>▶</b> ボタンで右へ行き、<b>E</b> ボタンで下へ行きます、<b>M+◀</b> ボタンを押して設定を保存し、終了します。</li> </ul>
		右上	
		左下	
		右下	
	Customize (カスタマイズ)		
	OFF (オフ)		
15:00	00:01~99:59		
30:00			
45:00			
60:00			
Screen Assistance (スクリーンアシスタンス)	None (なし)	 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ユーザーは、どのモードでもスクリーンアシスタンスを調整できます。</li> <li>■ 場所: <b>M</b> ボタンを押して上へ行き、<b>◀</b> ボタンで左へ行き、<b>▶</b> ボタンで右へ行き、<b>E</b> ボタンで下へ行きます、<b>M+◀</b> ボタンを押して設定を保存し、終了します。</li> </ul>
	Icon (アイコン)	 	
	Position (場所)	 	
	Reset (リセット)		
Adaptive-Sync	<input checked="" type="checkbox"/> (OFF) (オフ)		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Adaptive-Syncは、画面のティアリングを防ぎます。</li> <li>■ DisplayPortまたはHDMIのデフォルトはオフで、どのモード、解像度、入力源、画面リフレッシュレートでもオン/オフ調整が可能です。</li> <li>■ Adaptive-Syncが有効になっている場合、アンチモーションブラーは無効になります。</li> </ul>
	<input type="checkbox"/> (ON) (オン)		

## ▶ Professional (プロフェッショナル) ☆

1次レベルメニュー	2次レベルメニュー	説明
Pro Mode (プロモード)	User (ユーザー) Reader (リーダー) Cinema (シネマ) Designer (デザイナー) sRGB	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ プロモードのデフォルトはユーザーです。</li> <li>■ 全項目はユーザーが調整できます。</li> </ul>
Eye Saver (アイセイバー)	<input type="checkbox"/> (OFF) (オフ)  <input checked="" type="checkbox"/> (ON) (オン)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ アイセイバーは、青色光から目を保護します。有効にすると、アイセイバーは画面の色温度をより黄色に調整します。</li> <li>■ ユーザーは、どのモードでもアイセイバーを調整できます。</li> <li>■ プロモードがリーダーに設定されている場合、アイセイバーを有効にする必要があります。</li> </ul>
HDCR	<input type="checkbox"/> (OFF) (オフ)  <input checked="" type="checkbox"/> (ON) (オン)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ユーザーは、どのモードでもHDCRを調整できます。</li> <li>■ HDCRは、画像のコントラストを高めて画質を向上させます。</li> <li>■ HDCRをオンに設定すると、輝度がグレー表示されます。</li> </ul>
Anti Motion Blur (アンチモーションブラー)	<input type="checkbox"/> (OFF) (オフ)  <input checked="" type="checkbox"/> (ON) (オン)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ アンチモーションブラーをオンに設定すると、輝度が調整できません。</li> <li>■ リフレッシュレートが85Hz以下の場合、アンチモーションブラーは有効にすることはできません。</li> <li>■ アンチモーションブラーを有効にすると、HDCRを有効にすることはできず、グレー表示になります。</li> <li>■ この機能はシネマ、FPSとレーシングゲームにおすすです。</li> </ul>
Image Enhancement (イメージ拡張)	OFF (オフ) Weak (弱い) Medium (中くらい) Strong (強い) Strongest (最も強い)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ イメージ拡張は、画像のエッジを強調してアキュアランスを改善します。</li> <li>■ ユーザーは、どのモードでもイメージ拡張を調整できます。</li> </ul>

## ▶ Image (イメージ)

1次レベルメニュー	2次/3次メニュー	説明
Brightness (輝度)	0-100	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ユーザーは、ユーザー、RTS、RPG、リーダーモードで輝度を調整できます。</li> </ul>
Contrast (コントラスト)	0-100	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ユーザーは、どのモードでもコントラストを調整できます。</li> </ul>

1次レベルメニュー	2次/3次メニュー	説明			
Sharpness (鮮明度)	0-5	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ユーザーは、どのモードでも鮮明度を調整できます。</li> <li>■ 鮮明度は、画像の明瞭さと細部を改善します。</li> </ul>			
Color Temperature (色温度)	Cool (冷たい) Normal (通常) Warm (暖かい) Customization (カスタマイズ) <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>R (0-100)</td> </tr> <tr> <td>G (0-100)</td> </tr> <tr> <td>B (0-100)</td> </tr> </table>	R (0-100)	G (0-100)	B (0-100)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 色温度のデフォルトは通常です。</li> <li>■ ユーザーは、カスタマイズモードで色温度を調整できます。</li> </ul>
R (0-100)					
G (0-100)					
B (0-100)					
Screen Size (画面サイズ)	Auto (自動) 1:1 4:3 16:9 21:9	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ユーザーは、どのモード、解像度、画面リフレッシュレートでも画面サイズを調整できます。</li> </ul>			

## ▶ Input Source (入力源)

1次レベルメニュー	説明
HDMI1	ユーザーは、どのモードでも入力源モードを調整できます。
HDMI2	
DP	



## ▶ PIP/PBP

1次レベルメニュー	2次/3次メニュー	説明	
OFF ( オフ )		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1つのモニターの端に小さな小窓を表示させ、複数の画面を同時に表示させる機能です。</li> <li>■ 1つのモニター画面の中に、2つの入力源を画面に並べて表示する機能です。</li> <li>■ PIP/PBPのデフォルトはオフです。</li> <li>■ ディスプレイスイッチは、ユーザーがプライマリとセカンダリ入力源を切り替えることができます。</li> <li>■ オーディオスイッチは、ユーザーがプライマリとセカンダリオーディオソースを切り替えることができます。</li> <li>■ カスタマイズ: <b>M</b> ボタンを押して上へ行き、<b>◀</b> ボタンで左へ行き、<b>▶</b> ボタンで右へ行き、<b>E</b> ボタンで下へ行きます、<b>M</b> + <b>◀</b> ボタンを押して設定を保存し、終了します。</li> </ul>	
PIP	Source ( ソース )		DP
			HDMI1
			HDMI2
	PIP Size ( PIPサイズ )		Small ( 最小 )
			Medium ( 中くらい )
			Large ( 最大 )
	Location ( 場所 )		左上
右上			
左下			
右下			
Customize ( カスタマイズ )			
Display Switch ( ディスプレイ切り替え )			
Audio Switch ( オーディオ切り替え )			
PBP (X2)	Source1 ( ソース 1 )	DP	
		HDMI1	
		HDMI2	
	Source2 ( ソース 2 )	DP	
		HDMI1	
		HDMI2	
	Display Switch ( ディスプレイ切り替え )		
Audio Switch ( オーディオ切り替え )			

## ▶ Navi Key ( Navi キー )

1次レベルメニュー	2次レベルメニュー	説明
左 右 決定	OFF ( オフ )	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 左ボタンのデフォルトはゲームモードです。</li> <li>■ 右ボタンのデフォルトはスクリーンアシスタンスです。</li> <li>■ 決定ボタンのデフォルトは入力源です。</li> </ul>
	Brightness ( 輝度 )	
	Game Mode ( ゲームモード )	
	Screen Assistance ( スクリーンアシスタンス )	
	Alarm Clock ( アラームクロック )	
	Input Source ( 入力源 )	
	PIP/PBP Mode ( PIP/PBPモード )	
	Refresh Rate ( リフレッシュレート )	
	Night Vision ( ナイトビジョン )	
	Information on Screen ( 画面上の情報 )	

2-10

## ▶ Setting ( 設定 )

1次レベルメニュー	2次レベルメニュー	説明
Language ( 言語 )	繁體中文	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 言語の工場出荷時デフォルトは英語です。</li> <li>■ ユーザーは、中ボタンを押して言語設定を確定して適用する必要があります。</li> <li>■ 言語は独立した設定です。ユーザーの言語設定が工場出荷時デフォルト設定よりも優先されます。ユーザーがリセットをはいに設定しても、言語は変更されません。</li> </ul>
	English	
	Français	
	Deutsch	
	Italiano	
	Español	
	한국어	
	日本語	
	Русский	
	Português	
	简体中文	
	ไทย	
	Bahasa Indonesia	
	हिन्दी	
Türkçe ( その他の言語にも対応予定です )		
Transparency ( 透明性 )	0~5	ユーザーは、どのモードでも透明性を調整できません。

1次レベルメニュー	2次レベルメニュー	説明
OSD Time Out (OSD タイムアウト)	5~30	ユーザーは、どのモードでもOSD タイムアウトを調整できます。
Power Button (電源ボタン)	OFF (オフ) Standby (スタンバイ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オフに設定すると、モニターは完全にオフになります。</li> <li>■ スタンバイに設定すると、パネルとバックライトのみがオフになり、モニターはOS検出により有効になります。これにより、デスクトップアイコンや画面が更新されることを防止します。</li> </ul>
Information on Screen (画面上の情報)	<input type="checkbox"/> (OFF) (オフ) <input checked="" type="checkbox"/> (ON) (オン)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ モニターステータスの情報は、画面の右側に表示されます。</li> <li>■ ユーザーは画面上の情報を有効または無効にできます。デフォルトはオフです。</li> </ul>
ECO Mode (ECOモード)	OFF (オフ) ON (オン)	<p>ECOモードは、エネルギー効率を改善するために、モニターのバックライトを調整します。</p> <p>ECOモードをオンに設定すると：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 輝度カーブは調整されます。</li> <li>■ ゲームモード、プロモード、HDCRとMPRT (アンチモーションブラー) はグレー表示になります。</li> </ul> <p>ECOモードをオフに設定すると：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 警告メッセージが表示されます。</li> <li>■ 輝度を上げることができます。</li> </ul>
Reset (リセット)	YES (はい) NO (いいえ)	ユーザーは、どのモードでも元のOSDデフォルトに設定をリセットして復元することができます。



# A

## 付録

重要

すべての情報は予告なしに変更される場合があります。

## 仕様

モデル	Optix MAG342CQ (3DB6)
サイズ	34インチ
曲率	1500R
パネルタイプ	VA
解像度	3440x1440 @144hz
アスペクト比	21:9
輝度 (ニット)	300ニット (標準)
コントラスト比	4000:1 (標準)
リフレッシュレート	144Hz
応答時間	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 1ミリ秒 (MPRT)</li><li>■ 4ミリ秒 (GTG)</li><li>■ 14ミリ秒</li></ul>
入インターフェイス	<ul style="list-style-type: none"><li>■ HDMI 2.0 x2</li><li>■ DisplayPort 1.4 x1</li></ul>
I/O	<ul style="list-style-type: none"><li>■ HDMI 2.0 x2</li><li>■ DisplayPort 1.4 x1</li><li>■ ヘッドホン出力 x1</li></ul>
視野角	178°(水平), 178°(垂直)
DCI-P3/ sRGB	89%/ 112%
表面処理	アンチグレア
表示色	10億7000万
電源タイプ	外部電源
アダプター仕様	モデル : ADS-65HI-19A-1 19065E
電源入力	100~240Vac, 50~60Hz, 1.5A
電源出力	19V, 3.42A
調整 (チルト)	-5° ~ 20°
調整 (高さ)	0 ~ 90mm
調整 (スイベル)	-30° ~ 30°
調整 (ヒボット)	-5° ~ 5°
Kensingtonロック	はい
VESA取り付け	<ul style="list-style-type: none"><li>■ プレートの種類 : 75 x 75 mm</li><li>■ ネジの種類 : M4 x 10 mm<ul style="list-style-type: none"><li>▶ ネジ径 : 7 mm</li><li>▶ ネジピッチ : 7.9 mm</li><li>▶ ネジ長 : 35 mm</li></ul></li></ul>
寸法 (幅 x 高さ x 奥行)	808.6 x 270.0 x 514.2 mm
重量	6.8 kg (正味重量) / 9.3 kg (総重量)

モデル	Optix MAG342CQ (3DB6)	
環境	動作	温度 : 0°C ~ 40°C 湿度 : 10% ~ 85% ( 結露なし ) 高度 : 0 ~ 5000m
	ストレージ	温度 : -20°C ~ 60°C 湿度 : 5% ~ 95% ( 結露なし )

## プリセットディスプレイモード

標準	解像度	Optix MAG342CQ (3DB6)		
		HDMI1	HDMI2	DP
VGA	640x480 @60Hz	V	V	V
	640x480 @75Hz	V	V	V
Dosモード	720x400 @70Hz	V	V	V
	720x480 @60Hz	V	V	V
	720x576 @50Hz	V	V	V
SVGA	800x600 @60Hz	V	V	V
	800x600 @72Hz	V	V	V
	800x600 @75Hz	V	V	V
XVGA	1024x768 @60Hz	V	V	V
	1024x768 @75Hz	V	V	V
SXVGA	1280x720 @50Hz	V	V	V
	1280x1024 @60Hz	V	V	V
	1280x1024 @75Hz	V	V	V
	1280x1024 @100Hz	V	V	V
WXGA+	1440x900 @60Hz	V	V	V
	1440x900 @100Hz	V	V	V
WSXGA+	1680x1050 @60Hz	V	V	V
	1680x1050 @100Hz	V	V	V
フルHD	1920x1080 @50Hz	V	V	V
	1920x1080 @60Hz	V	V	V
	1920x1080 @100Hz	V	V	V
QHD	2560x1440 @60Hz			
	2560x1440 @120Hz	V	V	
WQHD	3440x1440 @50Hz	V	V	V
	3440x1440 @60Hz	V	V	V
	3440x1440 @100Hz	V	V	V
	3440x1440 @144Hz			V
ビデオタイミング解像度	480P	V	V	V
	576P	V	V	V
	720P	V	V	V
	1080P	V	V	
	1080P @120Hz			
PBPモード時のみの解像度	1720x1440 @60Hz	V	V	V



## トラブルシューティング

### 電源LEDが消灯しています。

- モニターの電源ボタンをもう一度押します。
- モニターの電源コードが正しく接続されているかどうかを確認してください。

### 画像が表示されません。

- コンピュータグラフィックスカードが正しくインストールされているかどうかを確認してください。
- コンピュータとモニターが電源コンセントに接続され、電源が入っていることを確認してください。
- モニターの信号ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。
- コンピュータがスタンバイモードになっている可能性があります。いずれかのキーを押して、モニターをアクティブにします。

### 画面イメージのサイズが正しくないか、または中央に配置されていません。

モニターを表示するのに適した設定にコンピュータを設定するには、「プリセットディスプレイモード」を参照してください。

### プラグアンドプレイが機能しません。

- モニターの電源コードが正しく接続されているかどうかを確認してください。
- モニターの信号ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。
- コンピュータとグラフィックスカードがプラグアンドプレイ互換であることを確認してください。

### アイコン、フォント、または画面が曖昧である、ぼやけている、または色の問題があります。

- ビデオ延長ケーブルを使用しないでください。
- 輝度とコントラストを調整してください。
- RGBカラーを調整するか、色温度を調整してください。
- モニターの信号ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。
- 信号ケーブルコネクタのピンが曲がっていないか確認してください。

### モニターがちらつきを開始する、または、波が表示されます。

- リフレッシュレートをモニターの能力に合わせて変更してください。
- グラフィックスカードドライバをアップデートしてください。
- 電磁妨害 (EMI) を引き起こす可能性のある電気機器の近くにモニターを置かないでください。

粗分類	化学物質表					
	Pb	Hg	Cd	Cr6+	PBBs	PBDEs
前面ベゼル	○	○	○	○	○	○
背面カバー	○	○	○	○	○	○
スタンド	○	○	○	○	○	○
LCD パネル	適用除 外の	○	○	○	○	○
PCBA	適用除 外の	○	○	○	○	○
ケーブル& ワイヤ	適用除 外の	○	○	○	○	○
リモコン	適用除 外の	○	○	○	○	○
<p>* : PCBAはベア印刷回路基板、で構成され、はんだ付けおよび抵抗器、コンデンサ、アレー、コネクタ、チップなど、その表面実装工レメントで構成されます。</p> <p>注1: 「○」は、計算される物質の含有率が参照含有率を超えていないことを示します。</p> <p>注2: 「適用除外」項目は、特定の化学物質がJIS C 0950 の規格により適用除外とされた項目に対応することを意味します。</p>						